

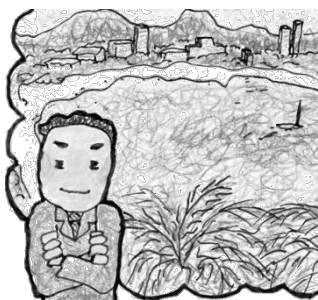
いつもお世話になります。山菜採りに出かけて行方不明になった女性が、翌朝自力で下山したというニュースがありました。山水を飲んで喉の乾きをいやし、風呂敷を足にかけたり頭にかぶったりして寒さをしのぎ、夜は木陰に座って念仏を唱え続けたそうです。女性の年齢は80歳。今さらですが「女性は強い！」ですね。

## 知っとこ! 「税務のマメ知識」

### 法人税率0%の地域に会社を移したら?】

世界の法人税率は、最も水準の高い40%台の日本やアメリカなどをはじめ、なんと0%のケイマン諸島などまで幅広くあります。

「じゃあ、法人税が無いケイマン諸島に会社を移そうかな…」と、真剣に考えたくになりますね。



日本では、「国内に本店、もしくは主となる事務所がある法人」のことを「内国法人」と呼んでいます。逆に、「国内に本店、もしくは主となる事務所がない法人」のことを「外国法人」と呼んでいます。内国法人の場合、国内はもちろんのこと海外支店を通じて得た所得も、日本

での課税対象になります。つまり、日本に本社のある会社が、法人税率0%のケイマン諸島に支店をつくり、ケイマン諸島で所得を得たとしても、その分も含めて日本の高い法人税率で課税されることになります。では逆に、ケイマン諸島に本社を置き、日本に支店をもつ外国法人をつくったとします。この場合、日本支店が得た所得は、ケイマン諸島の法人税率0%が適用され「法人税は不要」と言えばそうはなりません。外国法人の場合は、「日本で生じた所得に対してのみ」日本の法人税率で課税されるのです。

つまり、内国法人でも外国法人でも、日本で商売をして得た所得は、日本の高い法人税率から逃れることはできないということですね。

## 今を生きる 先人の言葉

「ざまあ見ろッ！これからだよ」  
私の人生だ

檀一雄が死ぬ間に完成させた小説『火宅の人』の中に出てくる有名な台詞。昨日までの自分に「ざまあ見ろッ！これからだよ」と言い放とうではありませんか。

## スタッフコーナー 今月の担当：春山薫

突然ですが、「カフェ・オレ」「カフェ・ラテ」の違いはご存知でしょうか?! 恥ずかしながら私は名前が違うだけで同じものだと思っていました……。しかし、明確な定義があり全く別物というのを最近知りました。すでにご存じの方もいらっしゃると思いますが、私の戯言にお付き合いいただけると嬉しいです。

カフェ・オレ・・・濃いめのコーヒーと同量の牛乳を同時に注いだもの。コーヒーとミルクの割合が5:5

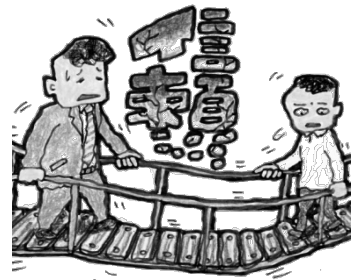
カフェ・ラテ・・・エスプレッソコーヒーに牛乳を入れたもの。コーヒーとミルクの割合7:3

との事です。余談ですがミスタードーナツの抹茶オレが売れすぎて一旦販売中止になったようですが7月7日から再販売らしいです。急がないと、また売り切れそうなので7日はなんとしても飲みたいとおもいます。

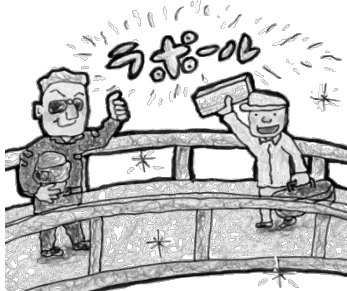
## 今月の商売のヒント：【お客様との間に架ける橋】

作るのは大変でも壊すのは簡単な信頼関係。信頼は人間関係の礎（いしずえ）です。商売においても最重要課題であり、事態が深刻なときほど信頼関係がものを言います。

臨床心理学では信頼関係のことを「ラポール」と言いますが、これはフランス語で「橋を架ける」という意味です。あなたの会社とお客様との間には「信頼」の橋が架かっているでしょうか。その橋は危機的状況にも耐えられるほどの強度を備えているでしょうか。



こんな話を聞きました。U. S. アーミーの戦闘機には、一機につき16人の整備士が配置されているそうです。戦闘機に乗るのは操縦士2名と副操縦士2名。彼ら4人は自分の命を16人の整備士に預け、16人の整備士は4人の命を守っている。そこに信頼がなければとても成り立たない関係です。整備士たちはプロとしての仕事で4人の信頼に応えているようですが、タバコのワンカートンでも渡すと、よりしっかり整備してくれるそうです。もちろん、これは「袖の下」的な意味合いではありません。



「いつもありがとう。これからもよろしく頼むよ」という気持ちを「形」で表してくれた誠意に、人の心が動くのです。その「形」が相手の負担になるようなものでは、かえって誠意が空回りするかもしれません。4人と16人の間に信頼という橋が架かっているからこそ、タバコのワンカートンというさり気ない気遣いによって橋の強度が増すのでしょうか。「ありがとう」の言葉に心を込めれば、感謝の気持ちは伝わります。常に丁寧な対応で自分を敬ってくれる相手を悪く思う人はいません。また、「形」ある表現が言葉や態度を補ってくれるのも事実です。「モノで釣るなんて」というのは過去にモノで釣られた経験がある人の発想かもしれません。信頼していない相手から「形」で示されても、「形」以上のものは伝わりません。お客様との間に「信頼」という橋が架かっていると自負しているのなら、時には相手に寄せる信頼を「形」で表すことで、危機的状況にも強い橋になるだろうと思います。

## 編集後記

事務所移転より1ヶ月が経過し、整理整頓も進み、業務も通常通り行える状態へ戻りました。この間、多くのお客様にご来所いただき、誠にありがとうございました。さて、この間W杯も盛りりましたが、先日、私の長男（年長）が少年野球チームに入りましたので、そこでの一幕を……。私も野球経験者なので時間があるときはコーチをして下さいと早速頼まれました。そこで小2までの育成部を、チーム分けして紅白戦をやらせてみましたが、かなりちびっ子たちはエキサイトしていました！しかも負けたチームの一部の子が泣いてしまいました……。私がここで学んでほしかったのは3つです。まずは楽しむこと。そして仲間と目標（勝利）に向かって協力すること。最後に勝つ喜びと負ける悔しさです。これは最後ですが、負けてよい勝負はありえないとおもいます。喜びや悔しさが人を、チーム（会社）を成長させます。これら3つはビジネスにも通じることです。そしてもうひとつ、プロやビジネスでは大切なことがあります。そう、ファン（お客様）に喜んでいただくことでしょう。

## お知らせ 詳細はお問い合わせください！

- 事務所通信をリニューアルしました。
- 納期の特例の適用を受けている所得税源泉徴収税額（1～6月分）の納付期限は、7月12日です。
- 7月20日（火）に小セミナーを弊所にて開催いたします。満員御礼！！ありがとうございました。
- 今年の夏休みは休まず営業いたします。

## 本田税理士事務所

〒335-0002

埼玉県蕨市塚越1-4-22 5F

電話：048-431-2771

FAX：048-431-2786

<http://www.zeirishi-honda.jp>

mail：info@zeirishi-honda.jp